



Title	阪大近代文学研究 第19号 表紙
Author(s)	
Citation	阪大近代文学研究. 2021, 19
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/81787
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

阪大近代文学研究

第19号（2021年3月）

志賀直哉「或る男、其婦の死」の表現構造

——芳三の語りを中心にして——

尹 美羅（1）

挿絵画家となる法

——同時代の中の挿絵（二）——

梶 由美（17）

無題序文における自己宣伝の機能

——太宰治の作品集『思ひ出』を中心に

小田桐 ジェイク（36）

永井荷風『浮沈』論

——「町の女」の造型と役割——

アブラハム・バスイル（53）

「藝術新聞」 目録

——自第五九九号至第六三三号（不揃） 斎藤 理生（68）

大阪大学近代文学研究会